

広報 もおか

2025 4
令和 7 年 4 月 No.839

No.169

わが家の天使たち



並木町の
渡辺 美羽 さん(13)
悠誠 くん(8)
大智 くん(5)
稜吾 くん(0)

けんか、仲直りを繰り返して、日々成長している3人。そんなきょうだいに4人目の弟が誕生しました。心待ちにしていた3人は「自分がお世話する」と取り合っています。これからも君たちの成長を間近で見させて下さい。
(父、母より)

笑顔 をさがして

406 人目の笑顔さん

おおぜき たくや
大関 卓哉 さん



大関建設株式会社で専務取締役をさせていただいております。にのみや商工会青年部、一般社団法人真岡青年会議所で日々、仲間とともに地域を今よりもっと元気にするために活動しています。

もおかのココがすごい!

令和7年度の広報もおかでは、栃木県内14市の中で、現在、真岡市が独自で実施している行政サービスを紹介します。

生活編

「そろそろ運転を“卒業”しようかな」とお考えの方

65歳以上で、お持ちの運転免許証を自主的に返納した方は、申請することでタクシーやバスの乗車料金が無料になるなどのサービスを受けることができます。

高齢者の運転免許自主返納支援



いちごバス、もおかベリー号、いちごタクシーが終身無料となる共通無料乗車券を交付

※利用の際は、必ず無料乗車券を運転手に提示してください

市内民間タクシーを利用できる500円分の利用券を年間最大36枚交付(毎年継続支援)

- 【対象】市内に住所を有し、運転免許証を自主返納した時に満65歳以上の方
- 【申請方法】真岡警察署または運転免許センターで運転免許証の返納手続き完了後、高齢福祉課またはくらし安全課窓口で申請(返納日から1年以内に申請してください)
- 【持ち物】「運転免許の取消通知書」の写しと顔写真2枚(縦4cm×横3cm)

(問)くらし安全課交通防犯係 Tel 83-8110



詳細は市HP参照
ID1477

広報もおか 839号/令和7年4月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報広聴係 〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



真岡木綿機織り体験 (P11 関連記事)

特集

令和7年度 当初予算 新規・重点事業
地域包括支援センターへご相談ください

100 年へ向けた第一歩 未来へつなぐ まちづくり予算

未来へ向けて新たな一歩「選ばれるまち」の実現を目指します

令和 7 年度は、「真岡市総合計画 2025-2029」および「第 3 期真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が新たにスタートを切る年度であることから、新たなまちづくりの指針に基づく事業を着実に推進してまいります。（問・財政課財政係Tel 83-8104）

歳入 一般会計における市の収入

用語解説

自主財源▶市が自ら集めるお金

- 市 税▶市民税など皆さまが納めるお金
 - ・市民税
 - ・固定資産税
 - ・都市計画税
 - ・軽自動車税
 - ・市たばこ税 など

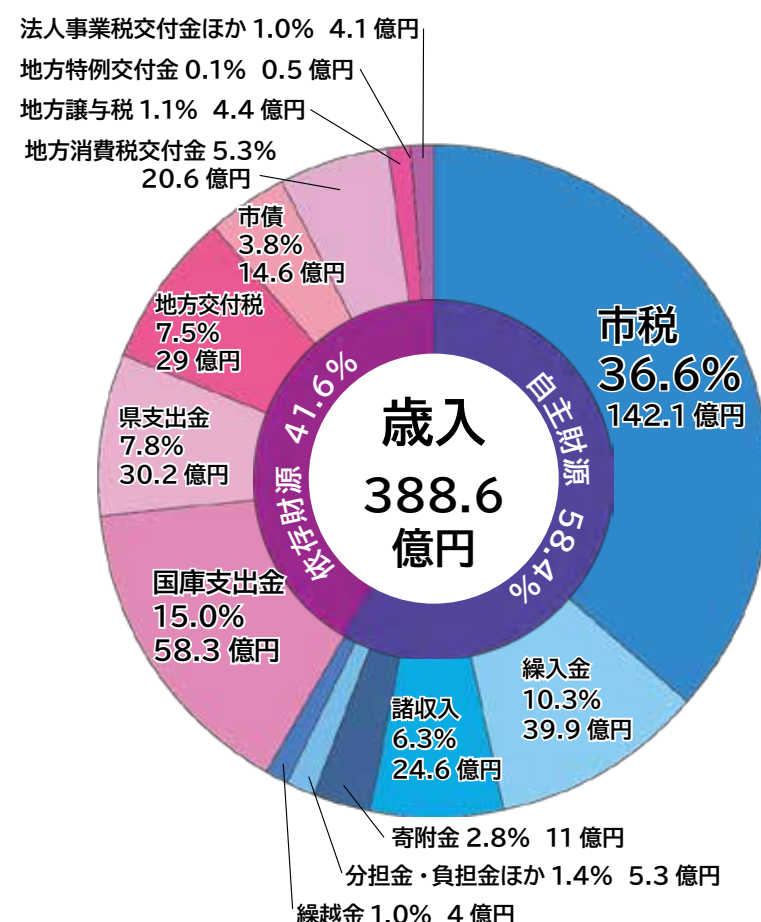
繰入金▶基金(貯金)の取り崩しなどによるお金

諸収入▶他の収入科目に含まれないお金

寄附金▶ふるさと納税など市に寄附されるお金

依存財源▶国、県などから交付されるお金

- 国庫支出金▶国が交付するお金
- 県 支 出 金▶県が交付するお金
- 地方交付税▶国税から市の財源状況に応じて交付されるお金
- 市 債▶国や県、金融機関から借りるお金



令和 7 年度 会計別予算（前年度比）

一 般 会 計	388 億 6,000 万円	0.6%減↓
特 別 会 計	174 億 7,402 万円	0.0%減→
国民健康保険	85 億 9,845 万円	1.6%増↑
後期高齢者医療	10 億 7,168 万円	0.5%増↑
介護保険	71 億 27 万円	0.6%増↑
休日夜間急患診療所	7,173 万円	8.2%減↓
産業団地整備事業	6 億 3,189 万円	22.3%減↓
水道事業会計	21 億 3,252 万円	2.1%増↑
下水道事業会計	32 億 5,034 万円	17.5%減↓
合 計	617 億 1,688 万円	1.4%減↓

※一般会計とは、公共事業や社会保障など、基本的な行政サービスに使うお金で、自治体の一番大きな財布です。特別会計等は、特定の目的ごとに財布を分け、分かりやすく予算を管理しています。

※予算は千円単位ですが、ここでは見やすい万円単位で表示しています。

財政力指数は昨年より向上

財政力指数は県内 14 市の中で宇都宮市、小山市に次いで 3 番目と高い数値を引き続き維持しています。（令和 7 年度は見込み）

	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
1 位	宇都宮市 0.975	宇都宮市 0.979	宇都宮市 0.969	
2 位	小山市 0.937	小山市 0.946	小山市 0.924	
3 位	真岡市 0.842	真岡市 0.828	真岡市 0.794	真岡市 0.814
4 位	那須塩原市 0.751	那須塩原市 0.747	那須塩原市 0.773	順位は未確定
5 位	足利市 0.732	足利市 0.740	足利市 0.719	

※財政力指数とは、市や町などの財政上の豊かさを示す指数で、1 を超えるか 1 に近いほど財政状況に余裕があることを示しています。

歳出 一般会計におけるお金の使い道

用語解説

民生費▶福祉や子育てにかかるお金

総務費▶市役所の運営や企画・選挙などにかかるお金

教育費▶学校や社会教育などにかかるお金

公債費▶借りたお金の返済にかかるお金

衛生費▶病気の予防やごみ処理にかかるお金

土木費▶道路や公園などにかかるお金

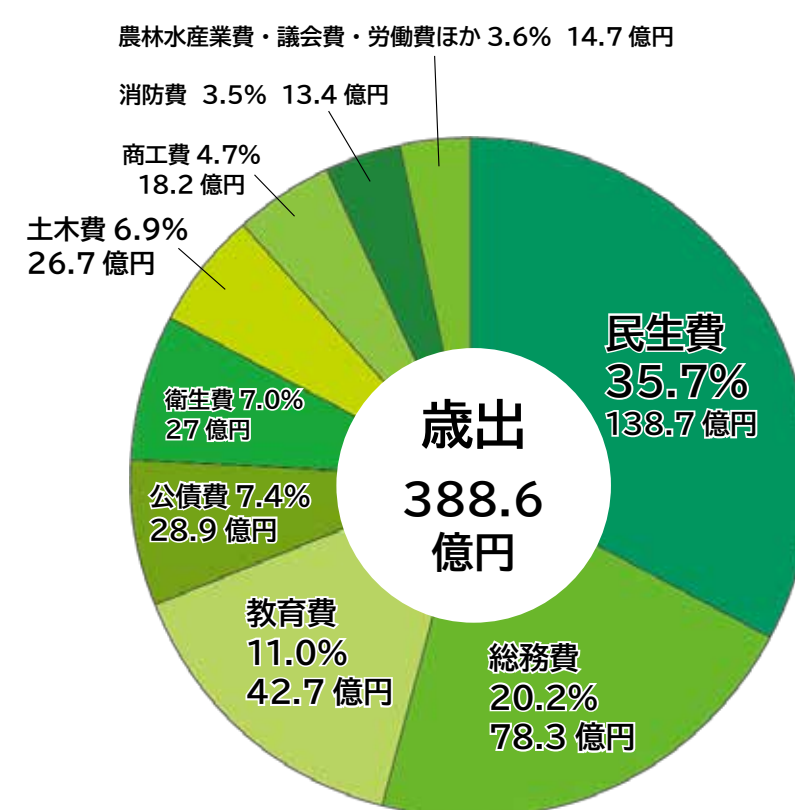
商工費▶商工業、観光振興にかかるお金

消防費▶消防や防災などにかかるお金

農林水産業費▶農業、畜産業振興にかかるお金

議会費▶市議会の運営にかかるお金

労働費▶雇用の拡大などにかかるお金



令和 7 年度 主な新規・重点事業紹介

「若い世代が真岡に住み、働き、子育てしたいと実感できるまちづくりを実現するための予算」として、防災、介護、保育等の県内初の新規事業等を盛り込んだ予算となっています。令和 7 年度当初予算及び主要事業の詳細については、市ホームページをご覧ください。（問・財政課財政係Tel 83-8104）



市 HP 予算
ID 15713

行政経営づくり

新 総合福祉保健センター等複合化施設
改修工事 8億 4,550万円



現在の科学教育センターを改修し複合施設化し、将来的に発生する大規模改修等の費用を抑えつつ市民サービス向上を図ります。（財政課）

県内初！

お年寄りにやさしいまち

新 介護支援専門員処遇改善事業
810万円



介護支援専門員（ケアマネジャー）の処遇改善のための補助金を交付し、介護人材確保を支援します。（高齢福祉課）

もおかの元気を創出

複合交流拠点施設指定管理料
2 億 3,076 万円

複合交流拠点施設 monacaを「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」市民の居場所となる施設として、管理運営します。（生涯学習課）



まちの活力アップ

プレミアム商品券発行支援
事業 6,860 万円

プレミアム付き商品券発行支援として、20%の付加価値分と販売促進活動費および事務費の一部を補助するほか、販売額を増額して市民の消費を喚起します。（商工観光課）



より快適な学校へ

新 体育館空調設備整備設計
業務 5,214 万円

小中学校体育館への空調設備導入に向け、中学校 9 校と真岡小学校の体育館空調設備の設計業務を実施します。（学校管理課）



道路ネットワークの整備

新 待避所整備事業
1,290 万円

狭あい道路の待避所整備を実施し、短期間に低コストで効果的な道路整備を進めます。（建設課）



市民主体のまちづくり

新 物価高騰対応自治会支援
事業費 1,132 万円

全自治会に支援金を交付することで、物価高騰の影響を受ける自治会活動を支援します。（市民協働推進室）
【R7 年度限り】



防犯対策の強化

新 家庭用防犯設備設置補助
600 万円

市民の防犯対策の費用を補助することにより、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。（くらし安全課）
【R7 年度限り】



良好な住まいづくり

中心市街地リノベーション
事業（荒町・田町地区）
5 億 3,884 万円

久町通り沿道整備土地区画整理事業に着手し、市街地の活性化に向けた整備を進めます。（都市整備課）



県内初！

こどもの元気な成長

新 保育施設等副食費支援事業
3,919 万円

物価高騰の影響を受けている子育て世帯を支援するため、第一子分の副食費を補助します。（保育課）
【R7 年度限り】



県内初！

災害に強いまち

新 気象防災アドバイザーの
配置 434 万円

新たに専門的知識を有する気象防災アドバイザーを配置し、防災力・災害対応力の向上を図ります。（危機管理課）



農業経営の支援

新 農畜産物販路拡大等支援
補助金 100 万円

農畜産物の生産、加工、流通・販売までを一貫して手掛ける 6 次化の取組や、新たな顧客獲得のための販路開拓や販売促進などの取り組みを支援します。（農政課）



観光の活性化

新 いがしらリゾートシャトル
バスの運行 99 万円

夏休み期間中に市民が利用できるシャトルバスを運行し、いがしらリゾートのさらなる活性化を図ります。（プロジェクト推進課）



国際交流の促進

新 海外インターンシップ・オンライン交流事業 76 万円

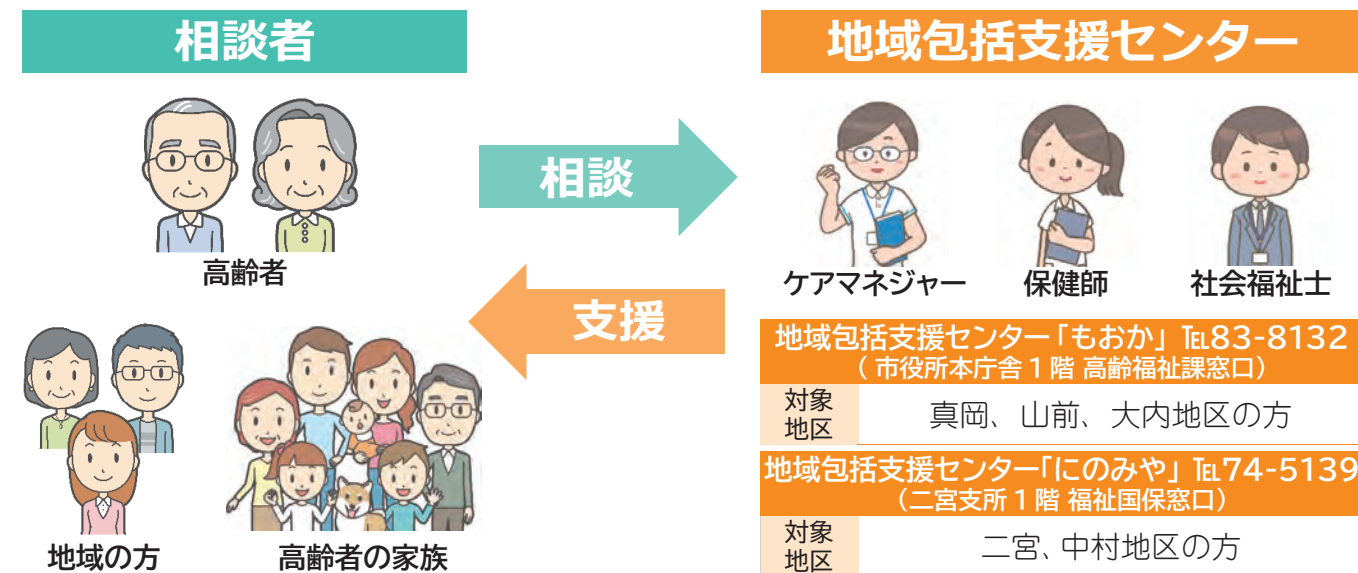
大学生等を対象にグレンドーラ市との相互派遣を行うほか、高校生を対象に友好都市とのオンライン交流会を開催し、グローバル人材を育成します。（秘書広報課）



※県内初とは、栃木県内 14 市の中で真岡市が初めて実施する事業

福祉・介護・健康のことで困ったら 地域包括支援センターへご相談ください

地域包括支援センターは、市内に住んでいる 65 歳以上の高齢者をはじめ、その家族や地域の方から、高齢者に関する相談を受ける窓口です。当センターは真岡市に 2 カ所あり、それぞれに専門の職員が在籍し、高齢者の福祉・介護・健康などの相談を受け、支援へつないでいます。お気軽にご相談ください。



高齢者の元気で自立した生活をサポート

地域の体操教室や集いの場に
参加したい。

いきいき運動教室・フレイル予防教室

介護予防のために、自宅でもできる簡単なストレッチや筋トレ、マシンを使用した筋力低下予防の運動、フレイル予防の体操などを行います。

詳細は市 HP 参照
ID 24400

いきいき運動教室

いきいき健康塾

オレンジサポーター※¹による簡単な運動や脳トレを行っています。各分館や真岡駅東口にある藤棚下など、7カ所で定期的に開催しています。

詳細は市 HP 参照
ID 8810

いきいき健康塾
～菜の花カフェ～

高齢者世帯で車を所有していないが、自分で買い物ができるような支援を知りたい。

老人福祉タクシー利用券

自家用車等を所有していない高齢世帯※²の方を対象に市内の民間タクシー会社の利用券を毎年最大 30,000 円（月 5 枚 最大 60 枚）、交付しています。

※² 65 歳以上の高齢者のみの世帯の方（敷地内や隣近所に若い世帯がない方）、かつ自家用車（原付含む）を所有および使用していない方が対象

移動スーパー

市内 41 カ所を巡回して、生鮮品や惣菜などの加工食品、日用品など約 650 品目を販売しています。

※¹ 認知症予防ボランティア養成講座を受けた方で介護予防や健康づくりの活動をしています

詳細は市 HP 参照
ID 13246

認知症の方や介護者の安心した暮らしをサポート

認知症のことを相談したり、気軽に誰かと話したい。

認知症カフェ

認知症の方や家族、どなたでもご参加できます。

詳細は市 HP 参照
ID 1058

認知症について、正しい知識を持ちたい。

認知症サポーター養成講座

認知症について正しい知識の普及のための講座、学校や地区などで出前講座も行っています。

職員向けに行った講座

小学校での出前講座

認とも派遣事業

認とも養成講座を受講したオレンジパートナーが月 1 回認知症の方の自宅を訪問し、お話を傾聴します。利用希望の方は、ご相談ください。

※介護保険サービスを利用していない方が対象です

認知症の家族がいるが、どんな支援を受けられるか知りたい。

認知症ガイドブック

認知症の状態と生活の状況に合わせてどのような支援を受けられるかをまとめた冊子です。窓口で配布しています。

ダウンロードはこちら↓

詳細は市 HP 参照
ID 1059

高齢者の安心した暮らしをサポート

市内にどんな介護事業所があるか知りたい。

医療・介護資源情報提供システム

真岡市医療・介護資源情報提供システムでは、市内の医療機関や介護事業所、相談機関など生活支援に役立つ情報をまとめて見ることができます。

医療・介護資源情報システム

終活について知りたい。講座に参加したい。

終活の講座

ご自身や家族のために今できることを学びます。また、ご自身の大切な思いを書き留めておくエンディングノートも配布しています。

ダウンロードはこちら↓

詳細は市 HP 参照
ID 6508

介護をしていると強く当たってしまう。

高齢者の権利擁護

高齢者虐待の防止、成年後見制度の相談など、高齢者のさまざまな権利を守るため、対応します。一人で悩まずにご相談ください。

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)

人生の最終段階に備え、将来の医療およびケアについて、患者さんを主体に、その家族や医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、患者さんの意思決定を支援するプロセスのことです。真岡市では、多職種研修会や講演会などを開催しています。

表彰 2.18 (火) 市長賞メダル贈呈式

市長賞メダル贈呈式がKOBELCO 真岡いちごホール小ホールで行われ、スポーツや文化・芸術などの分野で特に優れた成績を収めた33人の方々が受賞しました。(敬称略)

- 第56回栃木県アンサンブルコンテスト 管楽八重奏 金賞
真岡小5年・見田奏音
- 第44回全日本バレーボール小学生大会栃木県大会 男子の部 優勝 真岡東小4年・増淵煌芽
- 第17回北総警杯少年柔道学年別・体重別選手権大会
小学6年生男子の部 50kg 超級 優勝 真岡西小6年・大嶋将央
- 令和6年度人権教育・啓発推進県民運動 人権に関する作文 最優秀賞 山前小6年・木村吾孟
- 令和6年度こどもの人権絵画コンテスト 最優秀賞
物部小4年・浅川花
- 第24回全国中学生創造ものづくり教育フェア栃木県大会
創造アイデアロボットコンテスト 基礎部門 県教育長賞
長沼中2年・横山慶丞、増淵楓馬、海老原充
- 第24回全国中学生創造ものづくり教育フェア栃木県大会
創造アイデアロボットコンテスト 制御部門 県教育長賞
長沼中3年・宮田茉奈、柴琴実、渡邊陽由
- 第24回全国中学生創造ものづくり教育フェア栃木県大会
創造アイデアロボットコンテスト 制御部門 優勝
長沼中2年・村田梓紗、倉持若奈



- 第24回全国中学生創造ものづくり教育フェア栃木県大会
創造アイデアロボットコンテスト 応用部門 県教育長賞
長沼中3年・佐藤健哉、亀田翔慎、野澤悠真、大森史也、
亀田倅之祐、本橋遼樹
- 令和6年度人権教育・啓発推進県民運動 人権に関する
イラスト 最優秀賞 物部中2年・木島茉央
- 第31回全日本空手道連盟系東会 栃木県選手権大会
中学生1年女子 組手の部 優勝 久下田中1年・柳田葵友
- 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」
卓球 第1位 真岡工業高校1年・石川朝聖
- 令和6年度栃木県民スポーツ大会 バドミントン 市対抗の部
優勝 三浦凜太郎、亀卦川彩奈、早迫瞭、武田沙織、
青木怜奈
- 令和6年度栃木県民スポーツ大会 サッカー 市対抗の部
優勝 小田哲男、松山竜翔、中三川大珠
- 第36回栃木県ゴルフ連盟支部対抗ゴルフ大会 女子の部
グロスの部 優勝 藤平暉、鈴木有紀江、柳瀬栄子



左から、大内中学校 上野光男校長、中三川珠莉さん、西田鉄平さん、
田口結羽里さん、佐藤達乃さん、環境美化協会 阿久津豊さん

表彰 2.21 (金) 地域の自然環境を大切に(大内中学校) 環境美化教育優良校表彰

地域と連携して環境美化に取り組む小中学校を表彰する“環境美化教育優良校等表彰(公益社団法人食品容器環境美化協会主催)”において、大内中学校の1年生が昨年6月に行った、学校東側を流れる五行川沿いの清掃活動が評価され、優良校協会会長賞に選ばれました。



表彰 2.22 (土) 令和6年度 真岡市スポーツ協会 優秀選手等表彰式

真岡市スポーツ協会では、各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた方や長年スポーツ団体の役員・指導者として尽力した方を表彰しています。令和6年度は、体育功労賞6人、優秀指導者賞1人、スポーツ優秀選手賞142人が表彰され、本協会の渡邊会長から式出席者へ表彰状と副賞のメダル等が手渡されました。



詳細は市HP参照
ID 24505

表彰 2.17 (月) 中村中学校の生徒10人へ感謝状を贈呈 バケツリレーで延焼防ぐ

昨年12月24日の夕方に発生した下大沼地内での枯れ草火災において、バケツリレーで消火活動を行い火災の鎮圧に貢献した中村中学校の生徒10人へ感謝状が贈られました。石坂市長からは「危険を顧みず、速やかな初期消火で、大規模火災を防ぐことができました」と勇気ある行動をたたえとともに感謝の言葉が伝えられました。



後列左から、椿拓也さん、熊坂栄桜さん、中田彩月さん、植木龍牙さん、
河又和志さん、石井煌麟さん、
前列左から、塚田結心さん、中島達太さん、新美空さん、大根田拓暉さん



式典 2.25 (火) 緑の募金で学校環境の緑化を推進(大内東小学校) 学校環境緑化モデル事業

公益社団法人国土緑化推進機構による学校環境緑化モデル事業として実施した、大内東小学校の学校林の間伐や枝のせん定等の整備が完了し、完成記念式典と植樹式が行われました。この事業は、ローソン緑の募金を活用したもので、代表児童から、緑化事業へのお礼の言葉が伝えられました。



表彰 2.18 (火) 魅力的な景観の形成に寄与 第5回 真岡市建築・景観賞

真岡市建築・景観賞は、まちづくりに対する意識の高揚を図ることを目的に、優れた景観をつくりだしている建築物や地域の景観などを守り育てている活動を表彰するものです。この度、まちなみ景観部門(一般)に3件、まちなみ景観部門(公共)に2件、景観づくり活動部門に3団体が受賞しました。



受賞内容は
市HP参照
ID 23232



宣言式 3.5 (水) ワークライフバランスを積極的に推進 真岡イクボス合同宣言式

共に働く人たちが仕事と私生活を両立させ、楽しく充実した人生を送れる社会を実現するため、市内18企業の代表者、石坂市長、嶋田副市長が合同で“真岡イクボス合同宣言”を行いました。式後は、多様な働き方や魅力ある職場づくりなどをテーマに、講演が行われました。



㈱日本ギャップ解決研究所 所長 兼
NPO 法人ファザリング・ジャパン 副代表 塚越 学 氏

認定
3.12 (水)

市が誇る歴史や文化を後世へ継承 真岡ふるさと遺産 初認定

“真岡ふるさと遺産”は、市の歴史や文化を象徴する文化資源を認定し、関わる人々を顕彰することで後世に継承することを目的としています。初回の認定は、市制施行 70 周年の記念事業として位置づけ、真岡を象徴する行事や伝統技術である「真岡の夏まつり荒神祭」、「久下田祇園祭」、「真岡木綿」の 3 件が認定されました。



左から、〔真岡夏まつり荒神祭〕柳田耕太さん、石坂博さん、石坂市長、〔久下田祇園祭〕寺内勉さん、高橋秀典さん、〔真岡木綿〕花井恵子さん、篠原宣之さん

活動
2.10 (月)

立志式記念行事 一步を踏み出す勇気を学ぶ あすチャレ!スクール(久下田中学校)

パラリンピック車いすバスケットボール元日本代表の神保康広さんを講師に“あすチャレ!スクール”が開催されました。生徒たちは実際に車いすバスケットボールの試合を体験した後、神保さんの講話を聴きました。神保さんは自らの半生を振り返り、チャレンジすることの大切さなど熱い思いを伝えました。



活動
2.10 (月)

社会科の授業「情報社会とわたしたちの暮らし」 マスメディアの仕事 (真岡小学校)

下野新聞社、とちぎテレビ、FM もおかの方たちが講師となり、新聞・テレビ・ラジオなどのマスメディアについて話しました。その後、児童たちは、調べ学習をして、各メディアに特徴があり、人々が受け取る情報から大きな影響を受けていることや、情報を適切に判断し、有効に活用することの大切さを学びました。



活動
2.12 (水)

真岡の未来のためにできること 令和 6 年度 もおか若者会議

令和 6 年度は、市制施行 70 周年にあたり、100 周年の未来に向けて、今の自分たちができることを話し合いました。今回は、これまでの若者ミーティングでの内容をまとめ、その成果を 3 月 18 日 (火) から 30 日 (日) まで複合交流拠点施設 monaca に展示しました。令和 7 年度もメンバーを募集し、真岡の未来に向けて活動していきます。



活動
2.26 (水)

市の伝統工芸品“真岡木綿”に親しむ 真岡木綿 機織り体験(長沼小学校)

もおか若者会議が主体となり実施している、真岡木綿の魅力子どもたちへ伝える“木綿栽培体験”で収穫した綿を使用し、機織り体験が行われました。真岡木綿会館の織姫の方たちを講師に、児童たちは、織機の動きに驚きながらも真剣に取り組み、縦糸に横糸を通し織り上げました。完成した真岡木綿のしおりを手に取り、うれしそうな表情を見せていました。



教室・講座
2.8 (土)

子どもからお年寄りまで気軽に楽しく ニュースポーツ教室

ニュースポーツとは、誰もが気軽に参加でき、勝敗よりも楽しむことを目的とするスポーツです。今回はスポーツ推進委員が講師となりカーリンコンとモルック体験が行われ、小学生から 80 代までの方が参加しました。どちらのスポーツもルールが分かりやすく、参加者たちはすぐにやり方を覚え楽しんでいました。



市政情報 PLUS

【人口と世帯数】令和 7 年 3 月 1 日現在 ※カッコ内は前月比
78,205 人 (− 8) 男 39,636 人 (− 12) 女 38,569 人 (+ 4)
33,450 世帯 (+ 45) 住民基本台帳と外国人登録者数 (4,439 人) から算出

令和 7 年度 行政組織機構の改編

4 月から変更となった部署

※新たな部署名は青字

(問・総務課総務文書係 Tel 83-8106)

	令和 6 年度 (旧)	令和 7 年度 (新)
総合政策部	【プロジェクト推進課】 複合交流拠点整備係 まちづくり推進係 いがしらリゾート推進係	【プロジェクト推進課】 まちづくり推進係 いがしらリゾート推進係
市民生活部	【くらし安全課】 交通防犯係 空き家対策係 危機管理係 外国籍市民相談係	【くらし安全課】 交通防犯係 空き家対策係 外国籍市民相談係
	【環境課】 環境保全係 環境対策係 ごみ減量係	【環境課】 環境保全係 ごみ減量係

	令和 6 年度 (旧)	令和 7 年度 (新)
建設部	【都市整備課】 都市整備係 亀山北指導係 中郷・萩田指導係	【都市整備課】 都市整備係 地籍調査係 亀山北指導係 中郷・萩田指導係
上下水道部	【水道課】 庶務係 工務係 浄水係 〔受付窓口〕 料金係	【水道課】 経営管理係 工務係 浄水係 〔受付窓口〕 上下水道お客様センター 上下水道工事受付センター
教育委員会	【学校教育課】 総務係 教育政策係 施設係 指導係	【学校教育課】 総務係 教育政策係 指導係
	【生涯学習課】 生涯学習係 青少年係	【学校管理課】 学校管理係 保健給食係 学校施設係
		【生涯学習課】 生涯学習係 monaca 係 青少年係

新任民生委員・児童委員の紹介

3月1日付けで、佐藤安孝さん（亀山南地区担当）が、新たに民生委員に就任しました。今後、地域の皆さまの生活上のさまざまな相談に応じ、適切な支援やサービスが受けられるよう、市や関係機関とのつなぎ役となります。（問・社会福祉課社会福祉係Tel 81-6943）



寄付金で時計塔を設置

1月16日（木）、真岡市建設業協会の役員の方々が市役所を訪れ、真岡市市制施行70周年を記念し、70万円を市へ寄付しました。寄付金は、真岡ハイトラ運動公園の時計塔設置事業に活用します。（問・総合政策課総合政策係Tel 83-8102）



未来へつなぐ支援のバトン

2月26日（水）、真岡児童館児童代表の子どもたちが市役所を訪れ、令和6年9月能登半島大雨災害義援金として10万円を寄付しました。この寄付金は、9月に実施した「児童館ショップ」で、子どもたちがリサイクル商品を作り販売した売上金と、募金活動を行って支援いただいたものです。（問・社会福祉課社会福祉係Tel 81-6943）



市民球場へ AED を寄贈

3月7日（金）、栃木県民球団の代表および栃木ゴールデンブレース監督らが市役所を訪れ、真岡ハイトラ運動公園市民球場へ AED を寄贈しました。同チームは、市民球場開場記念イベントの運営を請け負ったほか、今季の公式戦数試合を行う予定です。（問・スポーツ振興課管理係Tel 84-2811）

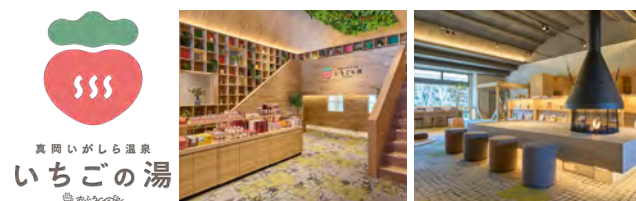


市教育 DX フェローに小出泰久さん

3月4日（火）、教育 DX フェロー委嘱式が行われ、栃木県教育 DX フェローをはじめ、全国の自治体や大手 IT 企業など多方面で活躍する小出泰久さんへ、石坂市長から委嘱状が交付されました。今後は、教育現場におけるデジタル技術の有効活用など、小出さんから助言や提言等の支援を受け、教育 DX を推進していきます。（問・学校教育課教育政策係Tel 81-9052）



いがしらリゾートに「真岡いがしら温泉 おふろcaféいちごの湯」3/27 オープン



真岡井頭温泉は、日帰りでゆったり楽しめる温浴施設としてリニューアルオープンしました。暖炉やハンモック、無料ドリンク、キッズエリア、鉄道をイメージした車窓レストランなど、家族で長時間くつろぐことができる空間を提供しています。ぜひご体験ください。（問・プロジェクト推進課いがしらリゾート推進係Tel 83-8196）

わたのみ基金・善意銀行

2月に寄付をされた方々です。ご協力ありがとうございました。（敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844）

わたのみ基金	
真岡ライオンズクラブ	100,000円
匿名	5,000円
善意銀行	
JA はが野 男前クラブ	食品一式
JA はが野真岡地区・二宮地区女性会	食品一式
連合栃木芳賀地域協議会	34,249円
	米 0.614kg
まちなか保健室 駅前館 生活雑貨一式、寝具 3点	
匿名	栄養ドリンク 1箱
	インスタントコーヒー 1瓶
匿名	米 30kg
匿名	梨 19コンテナ

真岡で活躍している人を応援します

それいけ！
まちびと



株式会社 The Art Lovers
代表 田崎 麻矢さん

現在、脚本家や演出家、ボイストレーナーとして、真岡ミュージカルをはじめ多岐に渡る分野で活躍している田崎さん。真岡ミュージカルに関わったきっかけや、今後の目標について取材しました。

私は、大学時代の文化祭で「ベルサイユのばら」のフランス語版の脚本を作成したことがきっかけで、ミュージカル制作に興味を持ち、ミュージカル指導者の養成講座に参加しました。その後、縁あって真岡ミュージカルの立ち上げにも携わり、この20年間指導者として、震災による練習場の変更やコロナ禍での活動制限等、さまざまな困難を乗り越えながら、真岡ミュージカルと共に成長を続けてきました。一番うれしかった出来事は、真岡ミュージカル卒業生の空良玲澄さんがOSK日本歌劇団に入団し、真岡市での公演も行い活躍されていることです。

今年は真岡ミュージカルの指導者として、真岡市文化協会からも賞をいただくことができました。今後は自分が作詞作曲した「イチゴ会でベリィ★ハッピー」が、真岡のテーマソングとして広まると共に、真岡ミュージカルの20周年記念公演が盛大に開催できたらいいと思っています。

集まれ mokafan

みなさんの SNS 投稿作品を紹介

インスタグラムやフェイスブック、エックスなどの SNS で、#mokafan や#真岡応援カメラマンが付いた作品から、今回は「桜」をテーマに紹介します。（問・秘書広報課シティプロモーション係 Tel 81-6947）

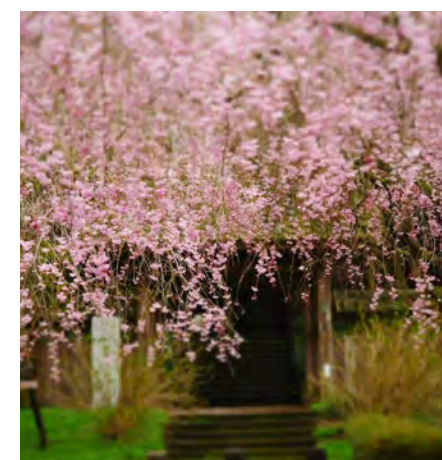
ご自身の SNS アカウントで「#mokafan」「#真岡応援カメラマン」をつけて写真を投稿してください。



市 HP
ID 13734



真岡市公式
Instagram



♡Q▽ #仏生寺



♡Q▽ #道の駅にのみや



♡Q▽ #mokafan

#真岡ごはん 真岡の「美味しい」をお届けします。



①モモから揚げ ②ハリケーンポテト ③揚げフランク ④店舗外観 ⑤体に優しい米油で揚げています ⑥手羽先揚げ



【所在地】
並木町 1-11-3
【営業時間】
11:00 ~ 19:00
【定休日】火曜日
※臨時休業あり
【電話】
81-5555
※売り切れの場合も
ありますので、事前
予約がお勧めです



からあげ鳥富（並木町）

唐揚げの持ち帰り専門店です。おすすめのモモから揚げは、体に優しい米油を使用しているので、胃もたれしにくく、やわらかくジューシーでやみつきになる一品です。モモから揚げは、個数・金額・グラム等ご希望に合わせて注文できます。ごはんのおかずはもちろん、お土産や差し入れにも、ぜひご利用ください。

読者プレゼント

応募締切 令和 7 年 4 月 30 日（水）※消印有効

抽選で、「モモから揚げ 400g」を 5 名にプレゼントします。専用応募フォーム、または官製はがきに必要事項を記入し、応募ください。

【必要事項】応募者情報（住所・氏名・年齢・連絡先）
広報紙に関するご意見・ご感想など

【応募先】〒 321-4395 真岡市荒町 5191 番地
秘書広報課広報広聴係
「広報もおか 4 月号プレゼント」担当



応募フォーム

-注意事項-

- * 市内外問わず 1 人 1 通応募可
- * 応募数が定数を超えた場合は抽選
- * 当選者のみ当選券を発送

あの日あそこ

第 430 回



のざわ しょうご
野澤 肖五さん
（下籠谷在住・76 歳）



仲間と歌う楽しさ、喜びを
ハーモニーにのせて

私は昭和 23 年、下籠谷で姉 1 人と兄 3 人の 5 人きょうだいの末っ子として生まれました。姉との思い出と言うと、小学 3 年生の時に母が亡くなり、姉は母親代わりとなって幼い私の世話をしてくれました。姉が結婚して家を離れる時は、とても寂しく馬車で嫁ぎ先へ行く姿を涙を浮かべながら見送りました。また、兄 3 人との思い出は、ギターやハーモニカを教えてもらい、兄たちとつくった舞台上一緒に演奏を披露したことですね。思えば、音楽好きになったのは、楽器の弾き方や演奏の楽しさを教えてくれた兄たちの影響だったのかなと思います。



▲ 3 歳の頃の野澤さん

中学を卒業後、真岡高校へ進学し、創設 3 年目の吹奏楽部へ入部しました。トランペットやトロンボーンが人気の中、先生に「黒いサックスはどうだ？」と言われ、「かっこいいな！やってみよう」となって担

当した楽器は、まさかのクラリネットでした（笑）。高校野球の応援では「ブルースカイ」を演奏しましたね。その後、先生に合唱の指導も受け、歌うことの楽しさも知った高校生生活でした。



▲ 下籠谷地区の敬老会にて（写真左が野澤さん）

そして、大学でも縁があり合唱部で 4 年間活動しました。卒業後は、栃木県の学校事務職員として県立高校へ勤務しました。初めてもらったボーナスでサックスを購入し、職場や地域の人たちと演奏を楽しみました。その後、勤務先が真岡市近辺になったことを機に吹奏楽 OB の団員としても始動。真岡高校創立 110 周年の時には、当時の勤務先だったこともあり、現役の高校生から 70 代の OB まで約 70 人で記念演奏会を開催しました。OB 会長として母校で演奏できたことは良い思い出でした。

退職後は、2 年間シルバー大学校へ通い、ハーモニカやウクレレ、トレッキング部で活動しました。また、市内でも活動の幅を広げ、真岡市民合唱団へ入団し、約 20 年活動を続けています。現在は、真岡市民合唱団結成 45 周年を記念した演奏会に向け



▲ ウクレレ仲間との演奏の様子（写真中央が野澤さん）

て準備を進めています。これからも仲間と奏でるハーモニカを楽しみながら、音楽の楽しさや感動を多くの人へ届けていきたいです。

消費生活センターメモ No.502

ネットで購入した家電製品の事故が増加



【事例 1】 ネット通販で購入した外国製のモバイルバッテリーをかばんに入れてスマートフォンを充電したら、突然発煙した。販売業者が分からず連絡できなかった。

【事例 2】 国内の事業者だと思い、掃除機をネット注文したが、海外から粗悪品が届き、海外事業者が運営するサイトだと気付いた。返品したいので事業者へ連絡したが返事がない。



・ネット通販を利用する際のポイント

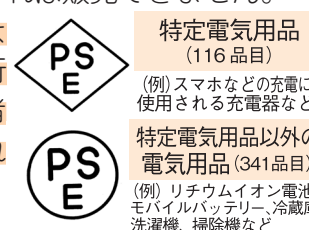
販売・製造・輸入事業者などの事業者情報を確認する

国内の輸入事業者を介さない事業者不明の家電製品の事故が発生しています。ネット通販で購入する際は、事業者情報を確認することが大切です。

家電製品は P S E マーク付き製品を選ぶ

国内では、冷蔵庫や洗濯機などの 457 品目の電気用品は、電気用品安全法で定められた技術基準に適合した製品でなければ販売できません。

また、P S E マークおよび、製造または輸入を行う日本国内の届出事業者名の表示が義務付けられています。



リコール対象製品はすぐに使用を中止し、販売店や製造・輸入業者へ連絡しましょう



【相談窓口】消費生活センター（くらし安全課内）
TEL 0285-84-7830（ハナシテナヤミナシ）
平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料